



2023年度

神村96号線

福山市 神村 町 地内

通学路整備工事 実施設計書

工
事
概
要

工事延長	L=7.2m
側溝工	L=7.2m
管渠工	L=1.0m
嵩上工	L=5.2m (V=0.5m ³)
路盤工	A=9m ²
表層工	A=11m ²

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、通学路整備工事（神村96号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 現場代理人の兼務

次のいずれかの条件に該当する場合は、現場代理人の兼務を認めます。

（特記仕様書に現場代理人の兼務を認めない記載がある場合を除きます。）

- （1）本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円未満の工事である場合
- （2）本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事の場合は500万円以上 8,000万円未満）の工事である場合。ただし、兼務できる工事の件数は、1人3件までとします。

【災害復旧工事の取り扱い】

- ・請負金額4,000万円未満（建築一式工事の場合は 8,000万円未満）の災害復旧工事については、同一の現場代理人が兼務 することができる件数に制限を設けません。
- ・本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 4,000万円 以上（建築一式工事の場合は8,000万円 以上）の工事に配置される現場代理人が、災害復旧工事を兼務 する場合は、密接な関係があり、全ての工事箇所の間隔が25 k m程度の公共工事に限り兼務できる工事の件数は、1人5件までとします。
- （3）同一敷地内又は近接する工事（至近距離1 km 以内）で、同種工事（共通仮設費及び現場管理費率算定表の中でいう工種区分が同一のものをいう。）となる場合
- （4）前工事と後工事が一体の構造物として完成してはじめて機能を発揮するもので、後工事が随意契約により締結される場合
- （5）工事現場が完了し、完成通知書等の書類全てを提出している場合

※密接な関係とは、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事（資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請け業者で施工する場合を含む）をいう。

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、別紙のいずれかのデザインとする。
- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026 年（令和8 年）3 月31 日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
通学路整備					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	0.7	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
掘削 石 上記以外(小規模) 標準以外	1	m3			SPK23040001 00 単第0 -0002 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	8	m3			SPK23040002 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	1	m3			SPK23040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂質土等	8	m3			F0000000043 00
発生土受入費 岩塊等	1	m3			F0000000044 00
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3
嵩上コンクリート		m3			Y1E01060603レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
嵩上げコンクリート					V0021 00
	5	m			単第0 -0004 表
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	7	m3			単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01090103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	10	m3			単第0 -0010 表
土砂等運搬 【土質】					Y1E01090111 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)					SPK23040002 00
	10	m3			単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土材料					Y1E01090113レベル4
処理土		m3			F0000000031 00
側溝工	10	m3			Y1E010903 レベル3
現場打土留 【幅,高さ,Co規格】	1	式			Y1E01090303レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.2	m3			SPK23040154 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.5	m2			SPK23040156 00 単第0 -0006 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			SS000099 00 単第0 -0012 表
自由勾配側溝 【側溝規格】					Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量 2000	7	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝本体					V0011 00
	1	式			単第0 -0014 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170		枚			SDT00017 00
	2	枚			単第0 -0015 表
管渠工					Y1E010904 レベル3
	1	式			
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200~400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm		m			SPK23040092 00
	1	m			単第0 -0016 表
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	9	m2			SPK23040234 00 単第0 -0017 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	11	m2			SPK23040241 00 単第0 -0018 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	4	m3			SDT00031 00 単第0 -0019 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	9	m			SPK23040306 00 単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK23040018 00
運搬処理工	7	m2			単第0 -0021 表 Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】	1	式			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	4	m3			SPK23040152 00 単第0 -0022 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)	0.4	m3			SPK23040152 00 単第0 -0023 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 Co殻 無筋	10	t			F0000000041 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再資源化施設受入費 As殻					F0000000042 00
仮設工	0.9	t			Y1E0115 レベル2
水替工	1	式			Y1E011506 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】	1	式			Y1E01150601 レベル4
据付・撤去工		日			SG1D0042002 00
ポンプ運転工	1	現場			単第0 -0024 表
交通管理工	3	日			SG1D0042001 00 単第0 -0025 表
交通誘導警備員	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員B		人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	15	人			R0369 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					

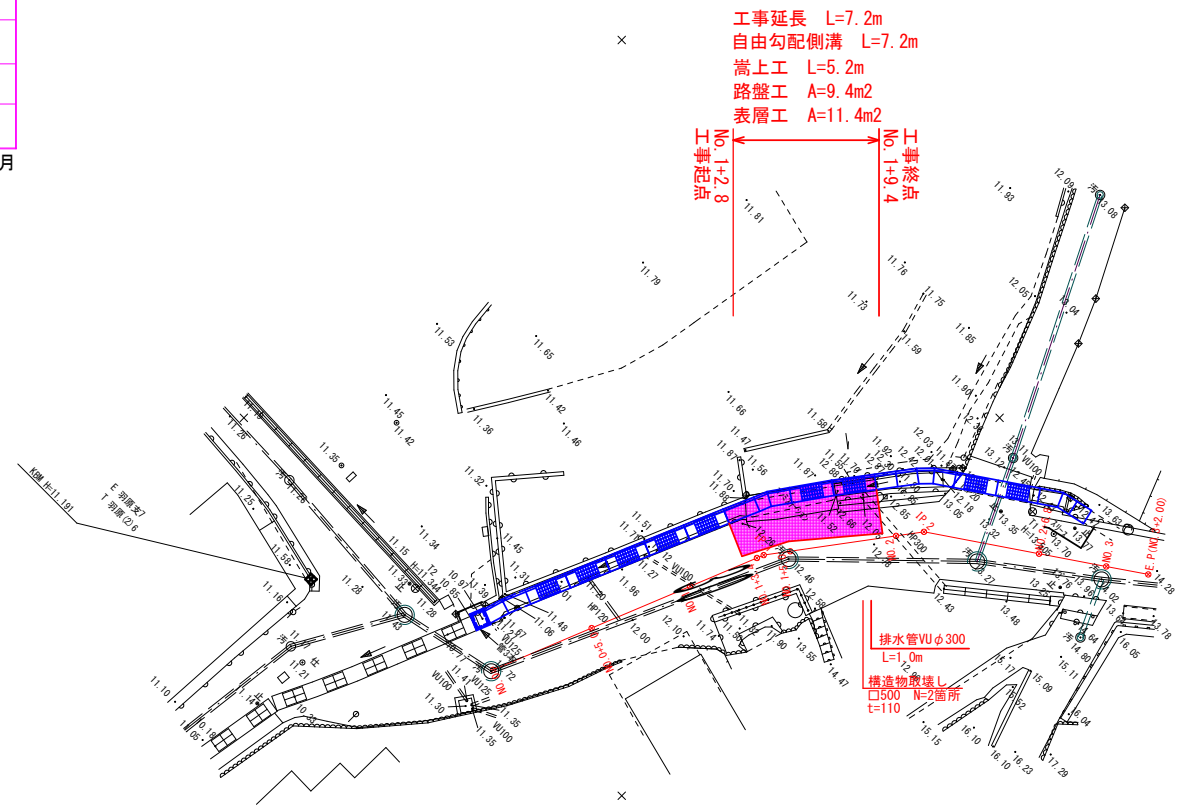
図面番号	1 / 6	縮 尺	S=1:10,000
工 種	通学路整備工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	神村96号線		
工事箇所	福山市神村町地内		
福 山 市			

令和5年度
国補



図面番号	2 / 6	縮尺	S=1:250
工種	通学路整備工事		
種別	平面図	番号	1 / 1
路線名	神村96号線		
工事箇所	福山市神村町地内		
福山市			

設計年月：2023年11月



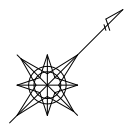
工事延長 L=7.2m
 自由勾配側溝 L=7.2m
 嵩上工 L=5.2m
 路盤工 A=9.4m²
 表層工 A=11.4m²

工事起点
 No. 1+2.8
 工事終点
 No. 1+9.4

排水管VUφ300
 L=1.0m
 構造物敷地L
 □600 N=2箇所
 t=110

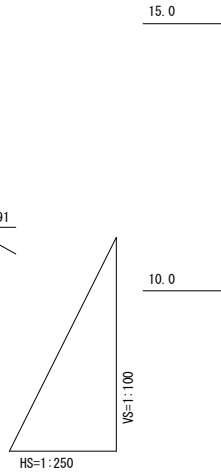
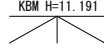
IP	1
IA	14-43-55

IP	2
IA	19-00-45

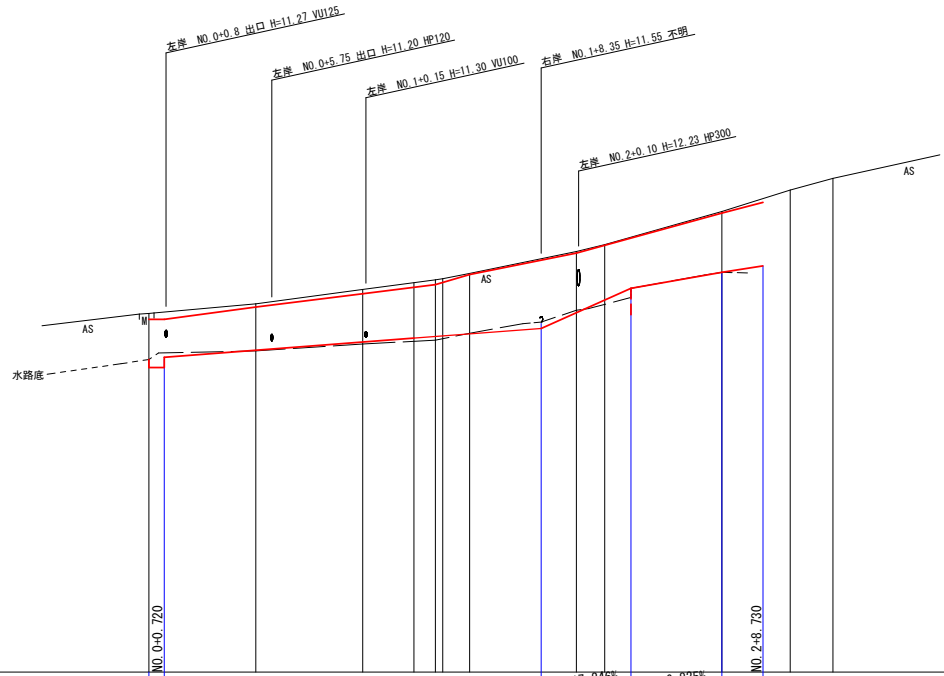


図面番号	3 / 6	縮尺	VS=1:100 HS=1:250
工種	通学路整備工事		
種別	縦断面図	番号	1 / 1
路線名	神村96号線		
工事箇所	福山市神村町地内		
福山市			

設計年月：2023年11月



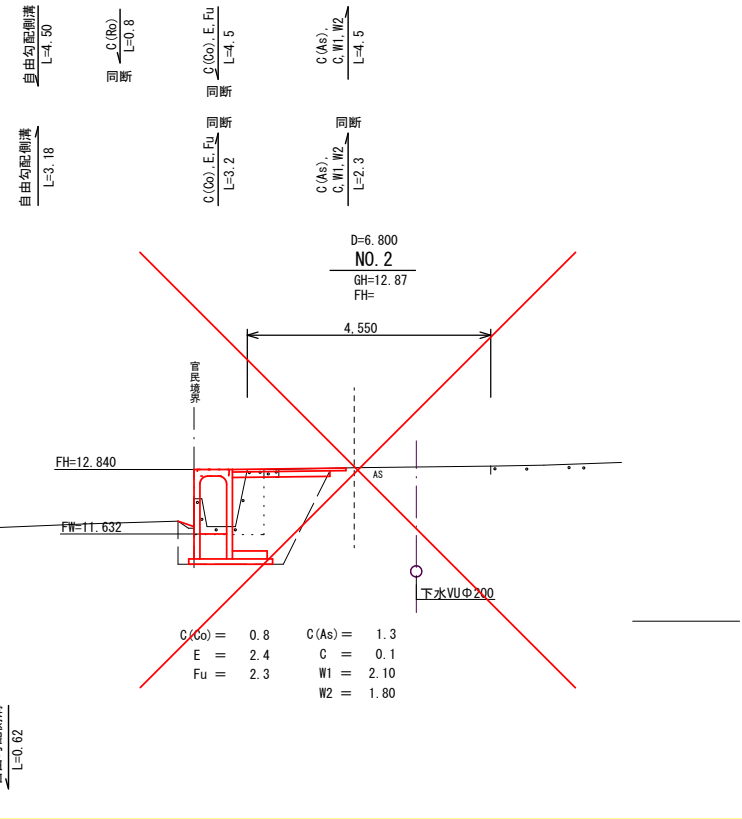
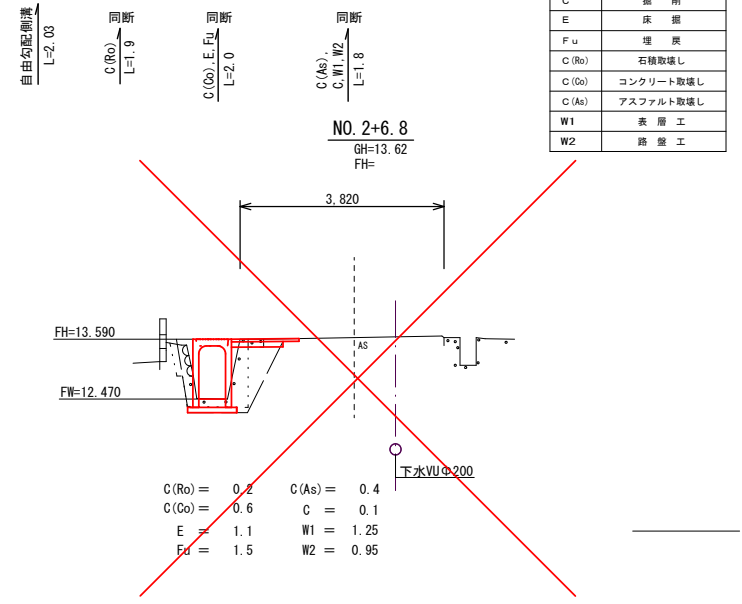
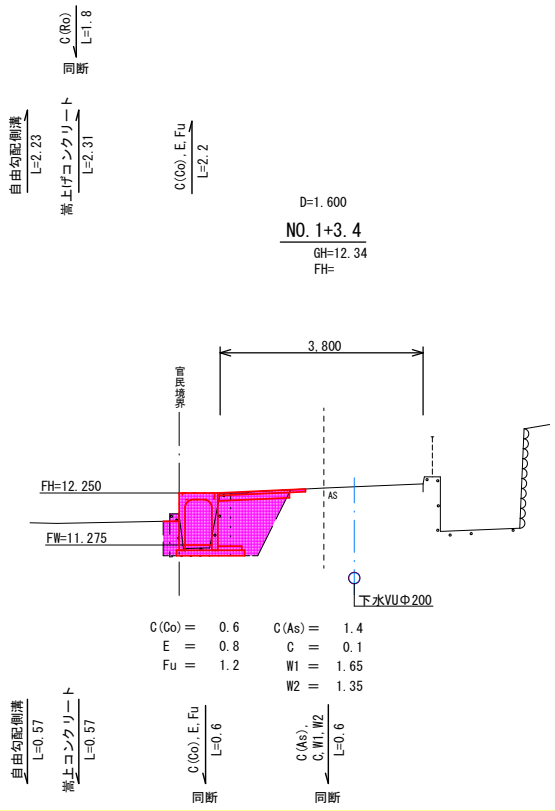
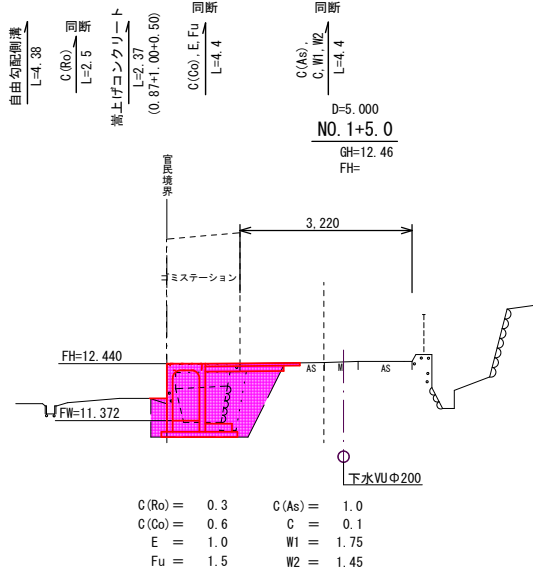
DL=5.00



勾配												
盛土高												
切土高												
水路底計画高	10.890	11.021	11.174	11.278	11.289	11.327	11.614	11.632	12.470	12.600		
地盤高	11.71	11.89	12.16	12.34	12.36	12.46	12.82	12.87	13.00	13.62	14.02	14.24
追加距離	0.000	4.280	9.280	12.680	13.024	14.280	18.661	19.280	20.600	26.080	30.000	32.000
区間距離	0.000	4.280	5.000	1.000	0.344	1.256	4.381	5.000	1.320	5.480	3.200	2.000
測点	NO.0+0.72	NO.0+5.0	NO.1	NO.1+3.4	IP.1	NO.1+5.0	NO.2	IP.2		NO.2+6.8	NO.3	E.P
曲線												

図面番号	4 / 6	縮尺	S=1:100
工種	通学路整備工事		
種別	横断面図	番号	1 / 1
路線名	神村96号線		
工事箇所	福山市神村町地内		
福山市			

設計年月：2023年11月



凡例

C	掘削
E	床掘
Fu	埋戻
C(Ro)	石積取壊し
C(Co)	コンクリート取壊し
C(As)	アスファルト取壊し
W1	表層工
W2	路盤工

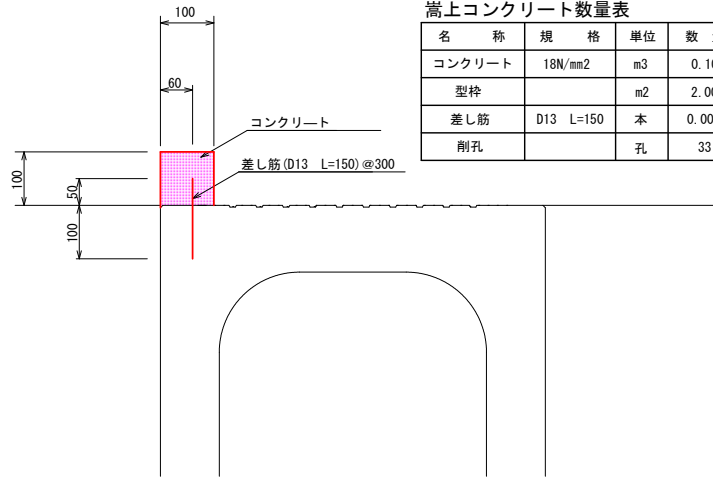
図面番号	5 / 6	縮尺	図示
工種	通学路整備工事		
種別	構造図	番号	1 / 1
路線名	神村96号線		
工事箇所	福山市神村町地内		
福 山 市			

設計年月：2023年11月



嵩上コンクリート

S=1:10

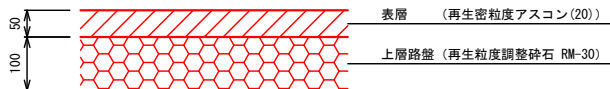


嵩上コンクリート数量表 10m当り

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18N/mm ²	m ³	0.10	
型枠		m ²	2.00	
差し筋	D13 L=150	本	0.005t	33
削孔		孔	33	

舗装構成

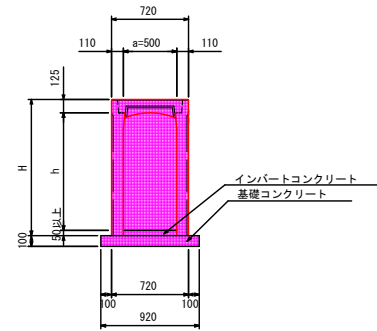
S=1:10



自由勾配側溝

S=1/50

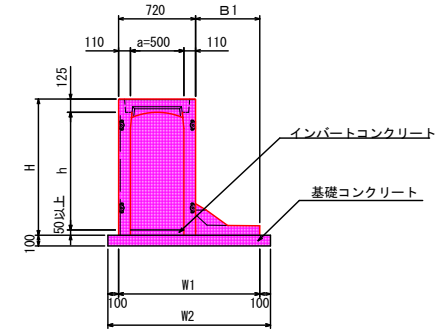
標準タイプ



寸法表

規格	H
a × h	
500 × 1000	1175
500 × 1100	1275

土留タイプ

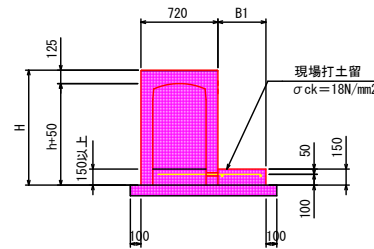


自由勾配側溝寸法表 (土留型)

規格	H	B1	W1	W2
a × h				
500 × 1100	1275	550	1270	1470
500 × 1200	1375	550	1270	1470

現場打土留

暗渠型

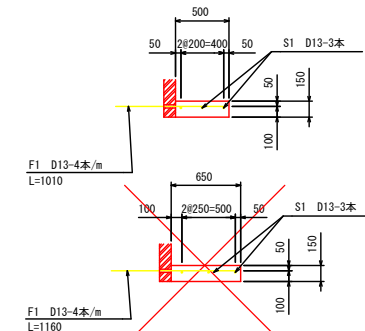


自由勾配側溝寸法表 (暗渠土留型)

規格	H	B1	W1	W2
a × h				
500 × 900	1075	450	1170	1370
500 × 1100	1275	550	1270	1470
500 × 1500	1275	550	1270	1470

土留壁配筋図

S=1/50



現場打土留鉄筋数量表

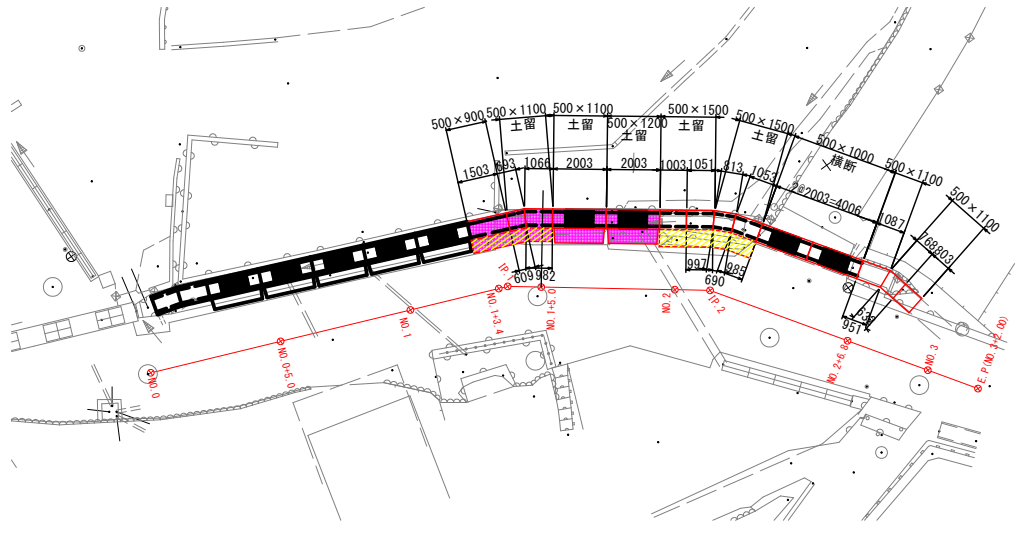
規格	H	B1	F1 (1m当り)	S1 (1m当り)
a × h				
500 × 900	1075	500	D13-4本	D13-3本
500 × 1100	1275	500	D13-4本	D13-3本
500 × 1500	1675	650	D13-4本	D13-3本

図面番号	6 / 6	縮尺	図示
工種	通学路整備工事		
種別	割付図	番号	1 / 1
路線名	神村96号線		
工事箇所	福山市神村町地内		
福山市			

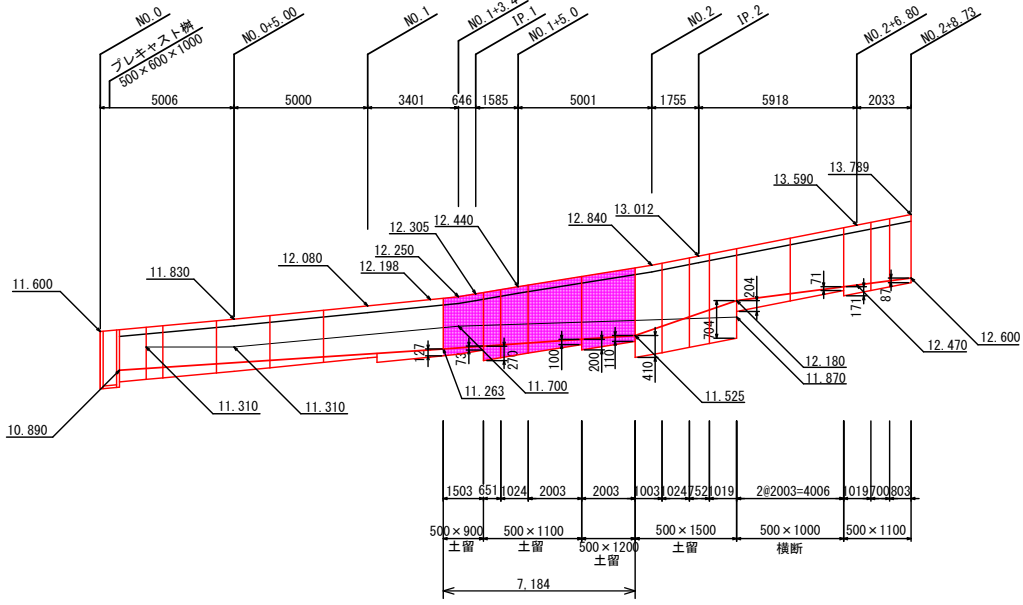
設計年月：2023年11月



平面割付図 S=1/200



縦断割付図 HS=1/200 VS=1/100



自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位
自由勾配側溝	500×900	1500	暗渠土留	1	本
	500×1000	2000	横断	2	本
	500×1100	606/690	暗渠土留	1	本
	500×1100	979/1063		1	本
	500×1100	2000	土留	1	本
	500×1100	948/1084	暗渠	1	本
	500×1100	629/765	暗渠	1	本
	500×1100	900	暗渠	1	本
	500×1200	2000	土留	1	本
	500×1500	1000	暗渠	1	本
500×1500	994/1048	暗渠	1	本	
500×1500	687/910	暗渠土留	1	本	
500×1500	982/1056	暗渠	1	本	
グレーチング蓋	500	1000	車道・T-25	2	枚
	500	1000	横断・T-26	2	枚
インパットコンクリート				0.58	m3

参考図書

施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 21.98% 労務構成比:

69.33%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,434.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0002 表

石 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 21.98% 労務構成比:

69.33%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,434.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92% 材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,192.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0005 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

44.86%

材料構成比: 55.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0006 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

単第0 -0008 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.41%

労務構成比: 95.01%

材料構成比: 2.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

613.43000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.15%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.81%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0009 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0010 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0013

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0011 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比:

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,518.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	53.56%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

SPK23040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm

労務構成比: 13.99% 材料構成比: 86.01%

単第0 -0016 表

1

m 当り

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,004.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	10.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径300(318×9.2)	86.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0407 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=58 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0017 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0017 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30~0mm 小型車割増	54.88%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.23%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0020 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0022 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,990.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06%

SPK23040152

DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 9.75%

単第0 -0023 表

1

m3 当り

標準単価:

2,702.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 運搬距離2.5km以下(1.5km超)		

土工集計表

土工

掘削	C
砂質土	0.7

作業土工

床掘	E
砂質土	6.9

残土

運搬処理	
砂質土	7.6

作業土工

埋戻	Fu
購入土	10.3

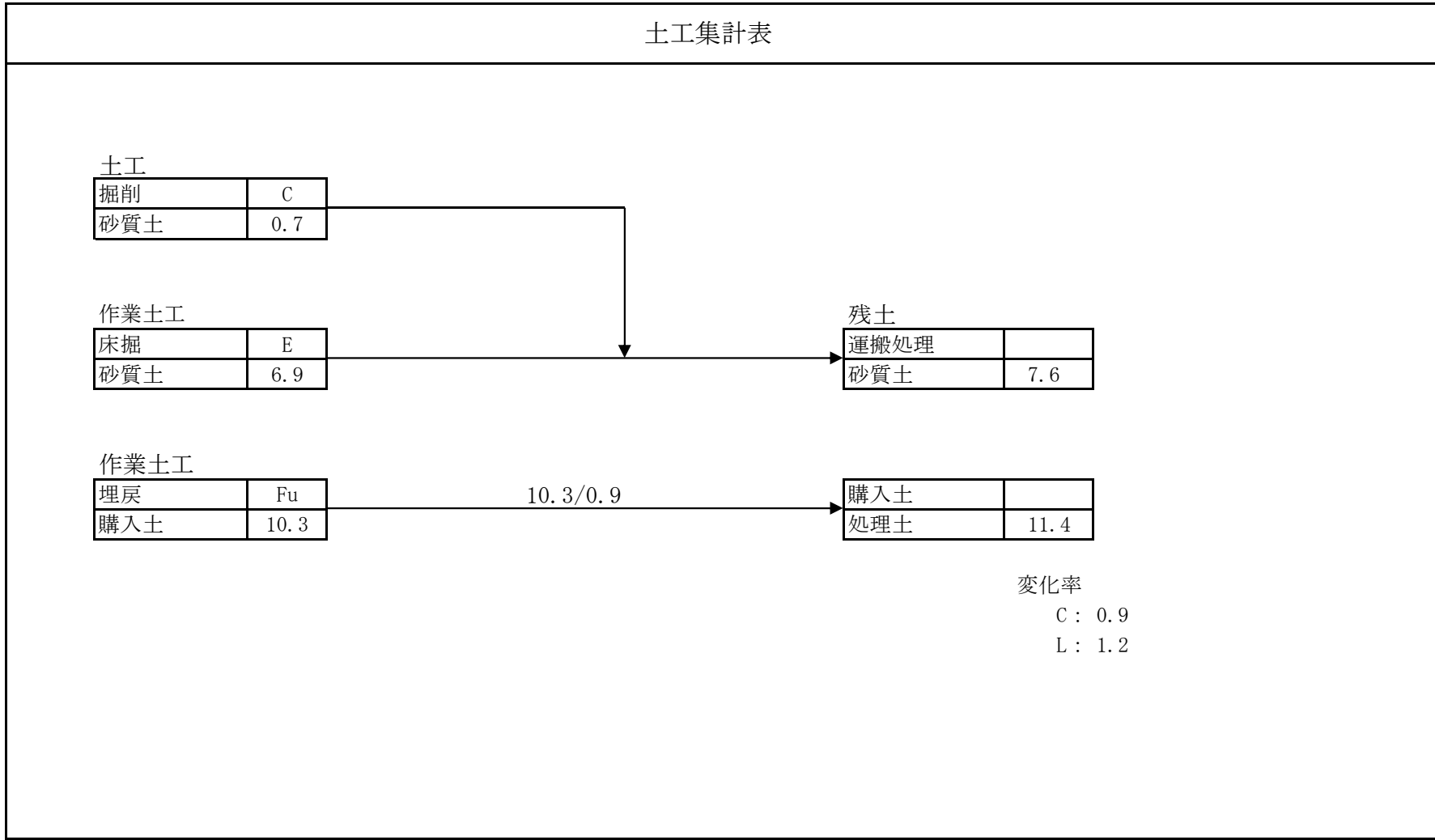
10.3/0.9

購入土	
処理土	11.4

変化率

C : 0.9

L : 1.2



計第 1 表

土工

計 算 表

測 点	距 離	掘削(土砂)			平均	立 積	平均	立 積	摘 要
		C	平均	立 積					
		0.1							
NO1+3.4	0.6	0.1	0.10	0.1					
NO.1+5.0	1.6	0.1	0.10	0.2					
	4.4	0.1	0.10	0.4					
計				0.7					

計第 3 表

排水構造物土工

計 算 表

測 点	距 離	床掘			埋戻				平均	立 積	摘 要
		E	平均	立 積	Fu	平均	立 積				
		0.8			1.2						
NO.1+3.4	0.6	0.8	0.80	0.5	1.2	1.20	0.7				
NO.1+5.0	2.2	1.0	0.90	2.0	1.5	1.35	3.0				
	4.4	1.0	1.00	4.4	1.5	1.50	6.6				
計				6.9			10.3				

材 料 集 計 表

種別及び細別				1式当り
名 称	規格	算 式	単 位	数 量
延長計算				
暗渠土留 タイプ	B=500 H=900	1.503		1.503
暗渠土留 タイプ	B=500 H=1100	0.651+1.024		1.675
土留 タイプ	B=500 H=1100	2.003		2.003
土留 タイプ	B=500 H=1200	2.003		2.003
	計		m	7.184
基礎 コンクリート				
暗渠土留 タイプ	B=500 H=900	$0.100 \times 1.370 \times 1.503$		0.21
暗渠土留 タイプ	B=500 H=1100	$0.100 \times 1.470 \times 1.675$		0.25
土留 タイプ	B=500 H=1100	$0.100 \times 1.470 \times 2.003$		0.29
土留 タイプ	B=500 H=1200	$0.100 \times 1.470 \times 2.003$		0.29
	計		m ³	1.04

インバート コンクリート		$0.50 \times (0.127 + 0.073) / 2 \times 1.503$		0.08
		$0.50 \times (0.270 + 0.100) / 2 \times 3.678$		0.34
		$0.50 \times (0.200 + 0.110) / 2 \times 2.003$		0.16
	計		m3	0.58
基礎コンクリート+ インバート	10m当り	$(1.04 + 0.58) / 7.184 \times 10$	m3	2.26
現場打土留 500×900				
	延長計算	1.503	m	1.503
鉄筋		$1.503 / 0.250 \div 6$	本	6
	F1 D13 L=1010	$0.995 \times 1.010 \times 6$		6.030
	S1 D13	$0.995 \times (1.503 - 0.100) \times 3$		4.188
	計		kg	10.218
コンクリート		$0.150 \times 0.500 \times 1.503$	m3	0.11
同上型枠		0.150×1.503	m2	0.23

計第 4 表

水路工

数量計算表

嵩上コンクリート

位置	延長・ヶ所	摘要	位置	延長・ヶ所	摘要
NO. 1+2.83 ~ NO. 1+5.89	3.7				
NO. 1+6.89 ~ NO. 1+7.91	1.0				
NO. 2+8.91 ~	0.5				
計	5.20 m		計	0.0	

計第 5 表 舗装工 計算表											
測点	距離	表層			上層路盤			不陸修正			摘要
		W1	平均	平積	W2	平均	平積		平均	平積	
		1.65			1.35						
NO.1+3.4	0.6	1.65	1.65	1.0	1.35	1.35	0.8				
NO.1+5.0	1.6	1.75	1.70	2.7	1.45	1.40	2.2				
	4.4	1.75	1.75	7.7	1.45	1.45	6.4				
計				11.4			9.4				

計第 6 表		舗装版撤去工					計 算 表				
測 点	距 離	舗装版取壊し			平 積	平 均	平 積	平 均	平 積	距 離	摘 要
		C(As)	平 均	平 積							
		1.4									
NO.1+3.4	0.6	1.4	1.40	0.8							
NO.1+5.0	1.6	1.0	1.20	1.9							
	4.4	1.0	1.00	4.4							
計				7.1							

計第 7 表		構造物取壊し					計 算 表				
測 点	距 離	構造物取壊し				平均	立 積		平均	立 積	摘 要
		C(Co)	平均	立 積							
		0.6									
NO.1+3.4	0.6	0.6	0.60	0.4							
NO.1+5.0	2.2	0.6	0.60	1.3							
	4.4	0.6	0.60	2.6							
		0.50×0.50×0.11×2=		0.1							
計				4.4							